

平成24年度貝毒プランクトン出現状況(No.10)

通報番号 (MG) - (24) - (16)

通報月日 平成24年6月26日

機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 (°C)	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考 (他 <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
					<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.	
荻浜内湾	6/26	0	17.0	31.44	0	10	0	0	
		5	15.9	32.20	0	0	0	0	
		10	13.7	33.02	10	0	0	0	
荻浜沖合	6/26	0	18.1	30.72	0	10	10	0	<i>D. infundibulus</i>
		5	15.6	32.33	10	50	0	0	
		10	14.8	32.82	290	20	50	0	<i>D. tripos</i> :40, <i>D. caudata</i> :10
		15	13.2	33.16	60	0	30	0	<i>D. tripos</i> :20, <i>D. caudata</i> :10
塚 浜	6/26	0	16.6	32.28	20	20	0	0	
		5	16.0	32.39	10	0	10	0	<i>D. tripos</i>
		10	15.3	32.59	30	0	40	0	<i>D. tripos</i>
		15	13.8	33.25	20	10	0	0	
		20	13.1	33.30	0	0	0	0	
		底	11.7	33.50	0	10	0	0	

※底はB-1m(27 m)

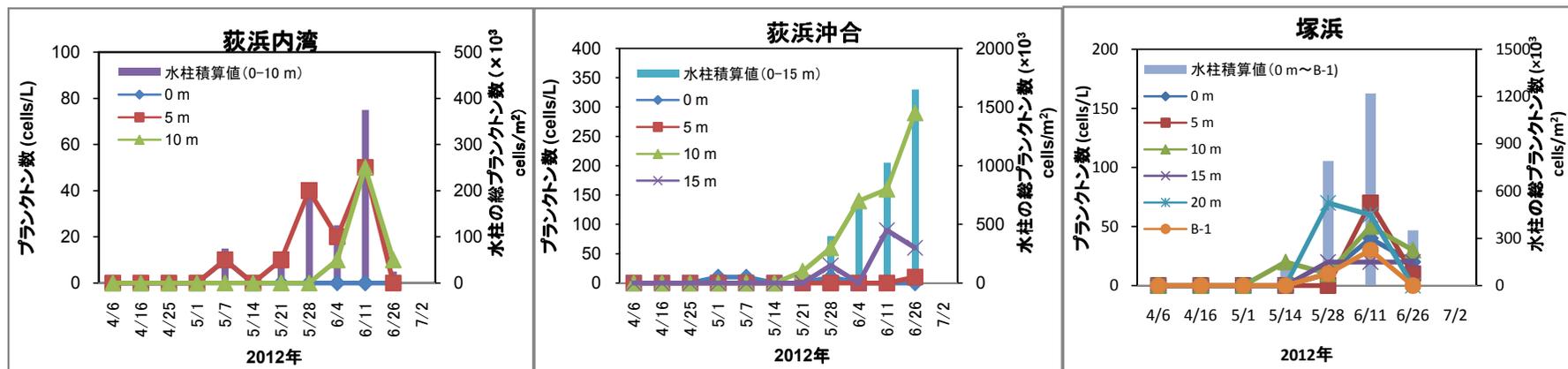
・下痢性貝毒プランクトンの*D. fortii*は荻浜内湾、荻浜沖合、塚浜で見られ、前回調査(6月11日)に比べて荻浜沖合10 mで増加しましたが、荻浜内湾及び塚浜では減少しました。また、*D. acuminata*は、荻浜内湾、荻浜沖合、塚浜で見られましたが、荻浜では6月4日をピークに減少傾向にあり、塚浜でも5月14日をピークに減少傾向にあります。

・麻痺性貝毒プランクトンである*Alexandrium* spp. は今回の調査では全く見られませんでした。

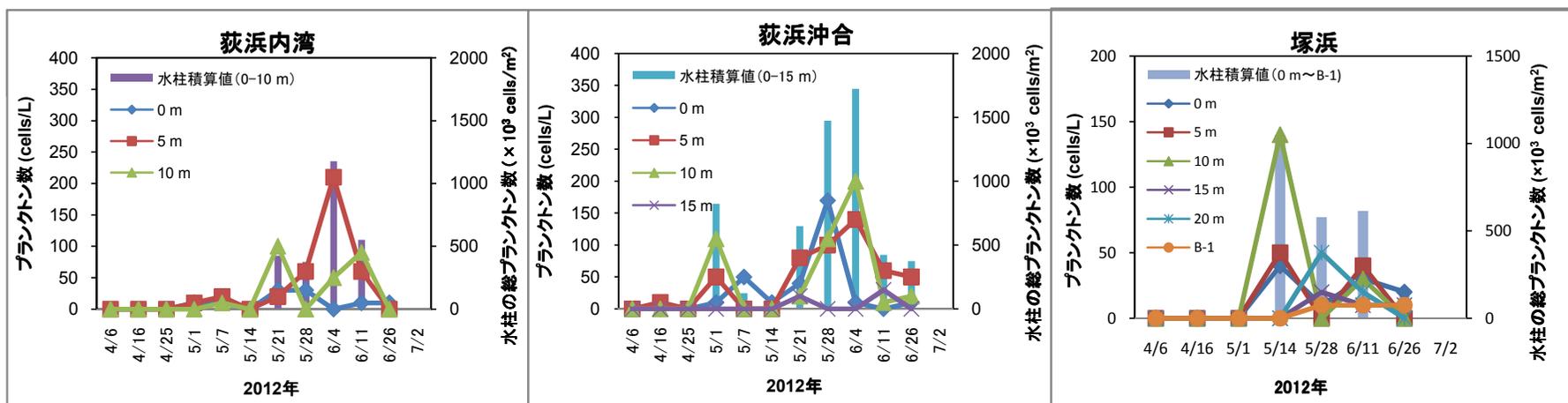
・荻浜の表面水温は、前回の調査(6/11)時より、内湾で0.6°C上昇しましたが、沖合では同水温でした。塚浜の表面水温は、前回の調査(6/11)時より、1.2°C上昇しました。

※次回調査は、7月2日を予定しています(荻浜・塚浜)。

担当:環境資源部 太田・増田・鈴木・武山
TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444



Figs. 1 萩浜内湾, 萩浜沖合及び塚浜における*Dinophysis fortii*の細胞数密度の変化



Figs. 2 萩浜内湾, 萩浜沖合及び塚浜における*Dinophysis acuminata*の細胞数密度の変化